

社協だより

社会福祉法人

宇陀市社会福祉協議会

聞こえの サポーター講座



昨年9月28日から榛原総合センターで、土曜日の13:30から15:30まで開催されていた、聞こえのサポーター講座が、11月30日に終了しました。

普段、健聴者の方は「後ろから車が走る音が聞こえる」というだけで車の存在を感知できます。しかし難聴の方の場合は、「車の音が聞こえない→車の存在に気付かない→車が近づいてきた時に危険回避行動ができない」というように、聞こえづらさによって様々な不便を感じていらっしゃいます。

この講座では難聴に対する理解を深め、どのような場面で支援が必要か等を学んでもらうために、音が聞こえる仕組みや補聴器の仕組みなどの講義があり、筆記やパソコンによる要約筆記の演習も行われました。また、パソコンで入力したものを、インターネットを用いてスマートフォンに映すというおもしろい手法の紹介もありました。

受講生の方には、難聴の理解者、支援者として今後も活躍していただきたいと思います。

主な内容

- 2・・・新年のご挨拶
- 3・・・成年後見制度公開講座のお知らせ
赤い羽根共同募金中間報告
- 4・・・地域包括支援センターのコーナー
- 5・・・ボランティア活動紹介
「精神科医相談」のご案内
相談日のお知らせ
- 6・・・いきいきサロン紹介
リサイクル情報・善意銀行

「地域での自立を支える福祉を目指して」



宇陀市社会福祉協議会 会長 森田 伊佐男



新年、明けましておめでとうございます。平成26年の新春を迎えるにあたり、年頭の御挨拶を申し上げます。本会も平成18年の合併後9回目の新春を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様、関係機関の皆様の温かいご支援の賜物と、感謝申し上げます。

さて、2013年は6月に「富士山」が世界遺産として登録されたことは、日本人として大きな喜びであり、日本の文化と自然が世界に認められ意義深いものでありました。また、9月には2020年のオリンピック・パラリンピックの開催地として56年ぶりに東京が選ばれ、これらのニュースは日本にとって光栄であり、大変喜ばしい年であったと思います。

しかしながら、少子高齢化の急速な進展や経済の長期的な低迷など、これまで以上に厳しい情勢が続く中、子育てや介護をめぐる問題、児童・高齢者虐待問題、生活困窮をはじめとする深刻な生活課題を抱えた方々への支援など、これまでの社会福祉制度だけでは対応することが難しい課題が顕在化してきています。

また、ここ数年、報道等で孤独死のニュースが伝えられ、人間関係の希薄化を表す「無縁社会」という言葉をよく耳にするようになりました。このような言葉が使われることがないよう、地域での支え合いを地域の皆様と一緒に創り上げていくことが我々社会福祉を担う者の使命であり、それぞれの地域で自治会、民生・児童委員をはじめ、地域で活動されているボランティアの方々と連携し、支え合える地域づくりが大切であると考えます。

地域においてすべての市民が共に支え合い、一人ひとりが地域社会に生きる一員として安心して生活を営み、いきいきと暮らせるまちづくりを目指し、すべての市民が個人として尊重され「自立の努力(自助)」「地域における支え合いの福祉活動(共助)」「自立支援への健康福祉施策(公助)」が連携し、人と人とのつながりを基本とし「顔の見える関係づくり」、共に生きる社会づくりを目指し、私も社会福祉協議会も「高原の文化都市 四季の風薫る宇陀市」にふさわしい、誰もが安心して暮らせるまちづくりに2014年も職員が一丸となり地域福祉を推進して参りますので、皆様方の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様方におかれまして、この一年が希望に満ちた躍進の年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

成年後見制度 公開講座のお知らせ

宇陀市社会福祉協議会では、成年後見制度についての公開講座を開催します。

「成年後見制度」とは、認知症・知的障害・精神障害などの理由によって判断能力が不十分な人の財産や権利を保護し、支援する制度です。

高齢社会が進行する中で、今後利用が必要な人も増えてくることが予測される制度ですので、ご参加ください。

参加希望の方は、宇陀市社会福祉協議会(☎0745-84-4116)までお申し込みください。

- ▶日 時 平成26年1月30日(木) 午後1時30分～
- ▶場 所 宇陀市農村環境改善センター「農林会館」(榛原下井足 825)
- ▶講 師 奈良県社会福祉協議会
地域福祉課 専門相談員 石井日出弘 氏
- ▶内 容 講演……「成年後見制度って何？」
～認知症などで判断能力が低下したときに
財産と権利を守るために～
- ▶申し込み締切り日 1月24日(金)



じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

中間報告

昨年(2014年)の10月1日から全国一斉に共同募金運動が行われました。

宇陀市におきましても、10月1日に近鉄榛原駅前で行った共同募金セレモニーを行い、その後、各地域で募金活動を行いました。

セレモニー当日は、宇陀市連合自治会長さんやボーイスカウトのみなさん、各地域では民生児童委員のみなさんのご協力をいただき、また、戸別募金では自治会役員さんのご協力と住民のみなさんのご理解によって、下記のとおり多くの募金が集まりました。

ありがとうございました。

【11月末日現在の募金額】 **3,548,777 円**

<内訳>

戸別募金 1,665,704円
街頭募金 179,107円
職域募金 245,745円

法人(事業所)募金 1,433,100円
学校募金 5,815円
その他の募金 19,306円



「菟田野小学校体育大会」



「室生こもれび市場」

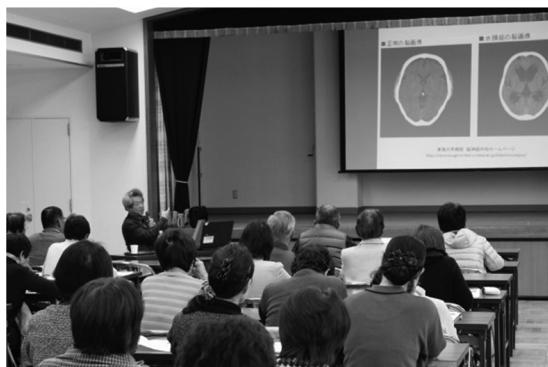


道の駅「宇陀路大宇陀阿騎野宿」

地域包括支援センターのコーナー

認知症講演会が開催されました

昨年11月28日（木）、宇陀市農林会館で、認知症講演会が開催され、約90名が参加されました。北村医院北村博先生より、「認知症のより良い理解のために」をテーマに認知症の早期発見・早期治療の大切さや認知症の人への上手な接し方、また認知症を予防するにはどんな生活をすればよいかなど、わかりやすくお話していただき、受講者は熱心に聞かれていました。



講演会の後には、認知症サポーターのみなさんの会議が開催され、地域で暮らす認知症の人やそのご家族を応援できる人をいやす取り組みについて話し合われました。

ゆい「結の会」ってご存知ですか？

結の会は認知症サポートボランティアで、市内35名の会員がおり、認知症の人や介護している家族の方の「話し相手」を2人1組で行っています。



結の会の会員は、認知症について研修を受けています。一人暮らしや、昼間お一人の方、介護者が介護に疲れているときなど、辛い気持ちを誰かにゆっくりと聞いてもらうことは大切です。話し相手にきてほしいと思われた場合は、お気軽にお問い合わせください。

★ **訪問回数** ▶▶▶ ご家族と相談して決めます（月1回から週1回程度）
初回訪問時は、地域包括支援センターの職員が同行します。

★ **利用料** ▶▶▶ 無料

申し込み・問い合わせ先

宇陀市地域包括支援センター	☎0745-84-4800	IP☎0745-88-9202
宇陀市社会福祉協議会	☎0745-84-4116	



ボランティア活動紹介②

絆の会 芸能ボランティアグループ

代表者：福 蘭 則 雄
会員数：4名

榛原あかね台の「絆の会」が中心となり、地区の同好会、同好の有志の方々の協力を得て、平成24年10月に「第1回あかね台地区お楽しみ交流会」が開催されました。その交流会のメンバー4名(フルート・オカリナ等の演奏、歌謡、歌謡舞台、腹話術)で、福祉施設等での芸能ボランティア活動を目的として、平成25年7月にグループを結成しました。

私たちの趣味や特技の披露を通して、施設利用者等の方々に楽しんでいただければと思っています。



「精神科医相談」のご案内

もの忘れが増えるなど、最近自分の様子が変わったと感じられた方、何度も同じことを言うなど言動が気になり「認知症では…？」と家族が思ったとき、精神科等の専門医の診察を受けることが望ましいですが、ご本人に病院に行ってもらうことが難しいとき、社会福祉協議会で行っている精神科医相談をご利用ください。

相談は月1回予約制（先着2件）で費用は無料です。相談に乗っていただく医師は、認知症講演会の講師に来ていただいた北村博先生です。

相談会場は社会福祉協議会で行いますので、病院に行くよりご本人の抵抗感が少ないと思います。お問い合わせは、社会福祉協議会（☎84-4116）または地域包括支援センター（☎84-4800）までお気軽にご相談ください。

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談【要予約 先着2件】			精神科医による専門相談【要予約 先着2件】		
■日 時	1月9日（木） 午前10時～正午		■日 時	1月27日（月） 午後2時～4時	
■場 所	宇陀市社会福祉協議会		■場 所	宇陀市社会福祉協議会	
■申込締切	1月7日（火）		■申込締切	1月20日（月）	
■申 込 先	宇陀市社会福祉協議会 ☎0745-84-4116		■申 込 先	宇陀市社会福祉協議会 ☎0745-84-4116	

※弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。

あなたの地域のいきいきサロン ～ 紹介③④～

サロン名	内原下区ファミリーサロン
開催場所	小附第2集会所
対象地域	大宇陀内原下



平成 20 年、参加者 12 名・ボランティア 6 名で、年 4 回のサロンを開催しました。室内ゲームに興じながら、日頃使う事の少なくなった身体機能呼び覚まししたり、季節の行事を通じて会員相互の交流を図り、笑顔の絶えない楽しいひと時を過ごしています。

また、平成 24 年度からは 1 回増やし、4 月に近場へ花見ウォーキングに出かけ、自然の移ろいに触れながら、気分のリフレッシュに努めることにしています。

リサイクル情報

★申し込みは、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☎ 0745-84-4116

宇陀市社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、リサイクルをしています。家庭にある不用品を譲ったり、求める人の仲介を行っています。

ただし、家電製品は取り扱っておりません。

譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。

希望者が現れるまでに処分されましたら、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☆譲ります☆

- 学習机

☆譲ってください☆

- 榛原東幼稚園制服（女子 100 cm～）
- 榛原東小学校制服（女子 140 cm、150 cm）
- 榛原西小学校制服（男子 150～160 cm、女子 140～150 cm）
- 榛原西小学校体操服（130～150 cm）
- 菟田野小学校制服（男子/女子 140～150 cm）
- ベビーカー（幼児用）
- 婦人用自転車



社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井 502 番地
（宇陀市中央公民館 菟田野分館内）

部 署	電話番号	I P 電話	FAX 番号
総務課	0745-84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600
地域包括支援センター	0745-84-4800		

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>



善 意 銀 行

宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。厚くお礼申し上げます。（10/1～11/30 受付分）

- ◆ 的場 登・・・50,000円
- ◆ 匿名・・・30円
- ◆ 匿名・・・460円
- ◆ 第7回宇陀市農林産物品評会
・・・29,300円
- ◆ ふるさと元気村秋じまい祭
「着物リフォーム」3,300円

【問】宇陀市社会福祉協議会
☎0745-84-4116